

平成24年度提案

|      |                          |     |    |    |      |
|------|--------------------------|-----|----|----|------|
| 提案件名 | 12-005 名札ケースによるお客様への情報発信 | 提案者 | 個人 | 区分 | アイデア |
|------|--------------------------|-----|----|----|------|

| 現状及び問題点  | 内容  | 効果  |
|--|---|---|
| <p>イベントの周知・集客や標語の募集など、全市をあげて取り組もうとするものは多い。しかしながら、所管の部や課にとどまり、ルートから外れるとその取り組みへの意識が薄くなるのは必至か…。</p> <p>市民の方からも、「イマイチ盛り上がっていないのでは？」などと、主催者であるはずの市の職員に対して、そういう内容を言われることがある。</p> <p>職員一人一人が、イベント告知を含めた情報発信で、容易に実施出来、市の仕事に対して真摯に取り組む姿を伝えることが出来ないか、を考えた。</p> | <p>現状、使用されている名札ケースを2段組みのケースに変更し、一方に、今まで通り名札を入れ、もう一方には名刺サイズのメッセージカードを入れる。</p> <p>『イベント告知』『お客様への告知』などを中心に入れることとし、配属先、時期によっては、表彰された『標語』や職員の取り組み姿勢を表す『お客様へのメッセージ』などを入れることとする。</p> <p>窓口対応ではもちろん、他市町村と交わる研修出張時にも積極的に着用することで、情報発信を行う。</p> | <p>職員一人一人が備前市の広告塔となり、また、労せず情報発信を行うことが出来る。また、情報発信自体も大切な事ながら、そのイベントや市の仕事にしっかりと取り組んでいるという姿勢を、市民に見せる事ができ、イベントへの熱気や職員自体のやる気を市民に伝える一端となりえる。</p> <p>【対応経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎名札カード（2段組み）・・・少量購入（10ケ）で1個当たり70円程度</li> <li>◎メッセージカード（名刺台紙使用）・・・100枚（10枚×10シート）で600円程度</li> </ul> |



| 関係課意見  |
|--|
| <p>【総務課職員係】</p> <p>いいアイデアだと思います。</p> <p>市民へのPRと同時に、制服の規定がない当市の行政職にとっては、一体感を醸し出せることが期待できる有効な手段だと思います。</p> <p>備前市職員服務規程第16条に、執務時間中の名札着用を義務付けていますが、それを徹底できるかが問われます。また、名札の着用の仕方についても、今多くの職員が紐を伸ばして腹の前で目立たないように付けていますが、胸前辺りで落ち着くような着用の仕方をすれば、目立つのではないのでしょうか。</p> <p>一部の公用車は、「備前市」の表示を磁気シートで覆って走っているようです。この気質を改善しなければ、せっかくのいい提案も効果が薄れると思います。「1人ひとりが広告塔」の意識は、提案者のおっしゃるとおり非常に大切です。</p> |



| 職員提案審査委員会   |  | 点数  | 25 / 35 |
|---|--|---|---------|
| 採用  | どちらでもない  | 否採用   |         |
| <p>11人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●着眼点もよく、少ない投資で、相当の効果が見込める。</li> <li>●イベントや事業を実施している担当課では必死に成功させようとしており、職員が足を引っ張るのではなく、一丸となって宣伝、普及啓発を行うことは非常にいいことだと判断する。</li> <li>●ちょっとした取り組みで職員の意識や職場環境に変化を生じさせる具体性のある提案だと思う。部署毎で随時工夫ができるので、職員の主体性を刺激し、職場風土を刷新できるものと期待する。</li> <li>●職員1人ひとりが市の広告塔である意識は大切である。</li> <li>●提案の名札をすることによって、必然的に市民の目に入り情報を伝えることができると思う。また職員の意識も変わってくると思うので、よいアイデアだと思う。</li> <li>●市民へのPRだけでなく、裏面にイベント等の基本的な情報を記載しておくことで、職員自身も市民からの問合せに対して即座に対応が可能になると思う。ただし、各イベントごとに当該PRカードの作成が不可欠であり、業務量も増えることから、適時且つ継続的にPRカードの作成ができるような体制作りを整える必要があると考える。</li> <li>●少しの工夫でサービス向上につながり、各課独自のPRも可能。職員の意識向上にもつながるし、直ちに実現が可能と思う。</li> <li>●他の市町村の方で、名刺の裏に市のPRが書いてあって、研修の際に受講者全員に配っている方もいた。PRされた側も悪い気はせず、行ってみたいと思った。この提案は、すぐにも実施でき、効果もあると思われる。</li> <li>●比較的安価に、事務的負担もなく市の独自性をアピールするよい方法である。かけているだけで市の営業ができるので、市外での出張や会議でも携帯するような決まりを作ったらよいと考える。</li> <li>●宣伝等には効果的だと思う。作成する担当課は全職員分の作成、配付等の作業の事務が増えるが・・・</li> <li>●面白いと思う。単にイベントのPRのみならず、多々利用できる。職員の市民サービス向上のためのモチベーションアップにも活用できると思う。</li> </ul> | <p>2人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まずは職員の意識改革が重要で、ただ名札ケースを利用しても本当の効果は期待できないと思う。</li> <li>●2段より、今の1段の方が首からかけやすい。</li> </ul> | <p>1人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●名札でPRをするよりも、もう少し大きいものをカウンターや書類を記入する場所等に設置するほうが目につきやすく、PRになるのではないかと。名札サイズでは視力が悪い人やお年寄りにとっては何が書いてあるかわかりにくい。また、2段組の名札ケースは卓上で仕事をする時邪魔になることが多いと思う。</li> </ul> |         |



| 庁議  | 採否 | 採用 |
|---|----|----|
| <p>4月から試行すること。</p> <p>名札ケースの担当（購入）窓口は、総務課職員係員。</p> <p>ケースに入れるイベント告知等は、その都度、イベント等の担当課が準備し配布すること。</p> |    |    |

|    |
|----|
| 受賞 |
| -  |